



「小江戸川越防犯のまちづくり情報」
メール配信サービス実施中
kawagoe.bouhan@mpme.jp
*登録を希望する方は、空メールを
送信してください。

小江戸川越防犯けいはつ隊

市内では、行政・警察・地域の皆さん・事業者などが、次のとおりそれぞれの役割に応じて防犯活動を行っています。その組織活動を総称して「小江戸川越防犯けいはつ隊」といいます。

市役所：防犯パトロール支援車（青色回転灯装備車両）によるパトロール▼少年補導員による夜間パトロール▼教育委員会によるパトロール▼公園管理事務所によるパトロール▼公用車（約三百台）・公用電気自転車による通営業務を通じてのパトロール▼上下水道局検針員・広報協力員による防犯普及・啓発活動
事業者の皆さん：「防犯のまちづくりに関する活動▼協定」締結事業所・協力事業所による活動▼タクシードライバーも一〇番活動

地域の皆さん：地域自主防犯ステーションにおける活動▼自治会・青少年を育てる地区会議・子ども会育成会による活動

学校：スクールガードリーダー・PTA・子ども一〇番の家などにおける活動

問い合わせ：安全安心生活課防犯推進担当・TEL内線2471

人権教育シリーズ

子どもの虐待を理解するために⑪

人権推進課人権推進担当・TEL内線2282

このシリーズは、平成十七年二月に小児科医・坂井聖二さんを招いて行った、人権問題講演会の要旨をまとめたものです。

このマニュアルにはもう一つ、虐待を追求してはいけない理由が書いてありました。この親たちは援助を求めて来たんだと書いてあるんです。「あなたがやったんでしょ」と言われれば逆上して、「何を言いがかりつけるんだ」と言うでしょうけれども、ほんとうは助けてほしくて来ているに違いないと書いてありました。

このマニュアルには親をねぎらいたくないと書いてありましたよ。「よく来ましたね」、「たいへんだったでしょう、もう大丈夫ですよ」というふうには言いたくないと。これはちよつとすこいですよ。親は自分がやったと追及されるに違いないと、緊張して来るに違いないですよ。ほとんどの親は自分がやった虐待行為をはっきり覚えていますから、何か不審な点を突かれて追及されるだろうということに気がついているのに、それでも病院に連れて来るんです。もうやめさせてほしいというメッセージを

持っているわけですよ。でもこれは非常にかつとうに満ちたメッセージですね。すぐにそのことを指摘しても、否認するメッセージです。

この人たちは誰の援助も受けず、家族の中でも孤立し、地域にも親族にも誰にも援助を求めるところができない。虐待のケースでもても大事なことは、加害者を援助するということなんです。ただ、その援助に抵抗したり、事実を否認したりする大きな抵抗に出会いますが、援助を必要としていることには違いない。ですから虐待の通告義務とか早期発見というのが、監視をして、虐待の家族を見つけて出してやるという意識であれば逆効果ですね。家族がどんどん遠ざかり、ドアを閉ざしてしまいます。

そういう意味では、こういうケースでさえも援助すべきだということが書いてあったマニュアルが今でもとても大きな意味を持っていると思います。

(つづく)

親子で選挙を考えよう① 選挙管理委員会事務局・TEL内線3713

●カニの横ばい（イソップ物語より）

カニの坊やが、よちよち横歩きしていると、母さんカニが言いました。「そんな横ばいに歩いたら、みんなに笑われますよ。まっすぐ歩きなさい」カニの坊やは、口からあぶくを出して答えました。「じゃあ、お母さんがまっすぐ歩いてみせてよ。僕も、その通りに歩くから」「いいわよ」母さんカニはまっすぐ歩こうとしましたが、どうしても横にしか歩けません。カニの坊やも、横ばいで、あとをつけて行きます。母さんカニは、恥ずかしくなっていました。

「人に何かをさせるときには、まず自分がやってから」という話です

お子さんが背中を見えています。将来の有権者を育てるためにも、ぜひ投票しましょう。



埼玉県の選挙統一キャラクター「選挙くん」

みんなの作文

私の将来の夢はパティシエ

山田小学校六年

山口留奈

私の将来の夢は、パティシエ。理由は、おかしを作るのがとても好きだからです。

それに、お母さんにも食べさせてあげて、元気になって、もつと仕事をがんばってほしいからです。

それに、天国のおじいちゃんとおばあちゃんにも、よろこんでもらいたいです。

今から、もつともつと心強をすれば、お母さんも、もつとパティシエになる夢に近づけると思います。

私は、家族みんなにおかしを作ってあげたいです。弟には、クッキーを作ってあげます。そのクッキーはチョコク



ッキーです。兄には、ホットケーキを作ってあげます。生クリームがたっぷり、きざんだチョコもたっぷりのせた、ふわふわのホットケーキです。

そしてだれよりも、お母さんに、作ってあげたいものがあります。それは、バースデーケーキです。大きくて、デコレーションがいっぱいで、かおりがとつてもよい最高のバースデーケーキです。

なぜこれを、お母さんに作ってあげたいかと言うと、お母さんにいつも以上のえがおを、見せてほしいからです。

私は、パティシエになって、パティシエのプロに、なつてみたいです。

家でおかしを作つて、家族のみんなにたべてほしいです。

その夢にむかつて、がんばる！

*ふりがなは広報室で付けました。

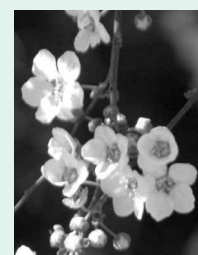
ぼしゃべり倶楽部 216 植物あらかると

ユキヤナギ



濯紫公園(喜多町)で、ユキヤナギが、柔らかな日を受け風に揺れながら咲いているのを見かけました。

名前は、白い花が枝いっぱい咲く様子が雪のように見えること、葉



が柳の葉に似ていることから呼ばれているそうです。

バラ科の植物で、ほのかに甘い香りが漂います。

花は、同じバラ科の梅の花を5ミリくらいにしたように見えます。

香りに誘われたのか、チョウが花の近くで舞っていました。もう、春本番です。

短歌

四元仰・選

草もなき小高き丘に群れいでて牛は如月の温き陽を浴ぶ
保険にも加入出来得ぬ歳となり見すてられたる如き思ひす
なつかしき恩師は老人ホームの中と聞き一人静かに千羽鶴折る
冬の日に雨ふりし跡あるアスファルト足音ひびかせ行くは私か
子の在らぬ暮しに慣れて幾とせか辛夷ことしも苞を解き初む

俳句

石川俊一・選

木曾谷の柚の煙や鳥交る
下萌や生きてる地球足裏より
留守といふ梅一輪にもてなされ
往還や遠近に見る梅の花
薬うちに幸せのある寒牡丹

川柳

小川正夫・選

お爛からビールに変わるいい陽気
シワ隠す化粧で今日もまた遅刻
勉強もせず合格願う絵馬
知らぬ間にみどりが消えてビルが建ち
ペランダで泳ぐ小さな鯉のぼり

応募方法(6月掲載分は4月27日(金)必着)

- 短歌部門=当季雑詠3首まで、俳句部門=当季雑詠2句まで、川柳部門=雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広報室

梅沢澄子(今福)
大川ふじ(下小坂)
田中英子(三光町)
山本泰寛(藤原町)
和田ふみの(松江町二丁目)